メッシュネットワーク
導入事例

社会福祉法人 健光園様
（高齢者福祉総合施設 ももやま様）
ICT活用のインフラをメッシュネットワークで支援

社会福祉法人健光園様（以下、健光園）では、高齢者福祉総合施設でのICT活用を推進するため、業務用Wi-Fi環境の拡張に、サイレックス製「Mesh Network System BR-400AN」をご採用頂きました。
導入頂きました経緯について、健光園法人事務局次長の関口様にお話を伺いました。

採用先プロフィール

社会福祉法人 健光園 様

http://www.kenkouen.jp/

健光園は、昭和24年に京都で二番目に古い老人ホームとして嵯峨に生まれました。
法人理念「生涯地域住居」を掲げ、京都市内に11施設を運営しています。各事業所は地域の人々と助け合い、成長しあえる活動の拠点として、高齢者福祉施設 をはじめ、地域密着型の高齢者介護事業や児童館運営に取り組んでいます。

お客様の声

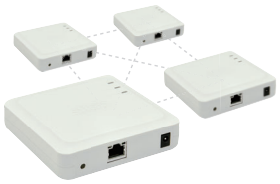
▲ 社会福祉法人 健光園　法人事務局 次長　関口洋明様

採用情報

採用製品：Mesh Network System BR-400AN
導入時期：2018年11月
導入台数：25台（地上3階建て、100床規模）

Mesh Network System BR-400AN

・長距離配線作業不要
・電源があれば簡単にWi-Fi環境を
　構築できる
・一括管理ツール、経路可視化ソフト対応



http://www.silex.jp/products/mesh/br400an.html

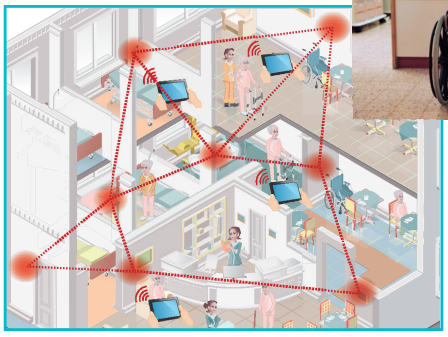
導入の背景

介護ICT製品の活用を進めたい

介護業界では、人員不足を補うため、国からICTの積極活用を推奨されています。具体的施策のひとつとして、2018年4月には介護保険法が改正され、ICT活用によるリハビリケアの行為が介護報酬の加算対象になりました。このため、各施設ではICT関連製品導入の機運が一気に高まっています。
特に注目されているICT活用例として、タブレット端末を使った介護ソフト（※）の利用やベッドセンサやビジョンセンサといった見守りシステムなどの製品あり、健光園でも一部活用を始めています。

※介護記録入力や報酬請求業務を効率化するソフトウェア

見守りセンサや介護記録の
電子化など
無線デバイス利用がトレンド



介護ICT向けWi-Fiインフラ　導入事例

Mesh Network System BR-400AN

お客様の課題

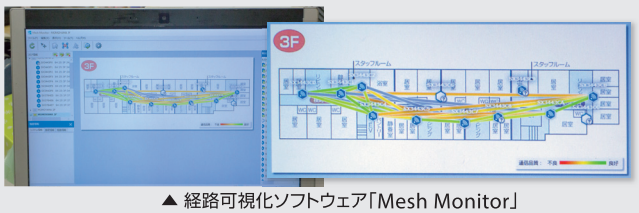
便利なICT製品もWi-Fi環境がなければ使えない

介護ICT製品の積極活用において、多くの施設運営者が悩んでいるのは、施設の「Wi-Fi環境を整備しなければならない」ということです。特に15年以上前に建設された施設では、便利な介護ソフトやタブレット端末を導入しても、Wi-Fi環境が事務所にしかないため、ケア業務をしながら介護記録を閲覧・入力することができず、業務品質アップに制約がかかります。見守りシステムの検討時も同じような課題があります。例えばベッドセンサは、施設利用者の居室に設置する必要があり、人動線の安全配慮からデータ通信はWi-Fiを使うことを前提とした製品が多く見受けられます。
このように、ICTを効果的に活用するためには、膨大な費用をかけて、施設全体にWi-Fiを行き届かせる必要があります。また、配線工事に関する施設利用者への説明やスケジュール調整など、多岐にわたった検討を余儀なくされるというのが現状です。

サイレックス製品が解決したこと

工事をしなくても、全館Wi-Fiを実現

サイレックスの「Mesh Network System BR-400AN」は配線工事をしなくても、無線だけで施設全体にWi-Fi環境を拡張できました。各フロアの一角には有線LANのHUBがありますが、そのHUBに「BR-400AN」を1台設置したあと、一定間隔で既存のコンセントに端末をつけていくだけで、フロアのどこからでも介護ソフトのサーバにアクセスできるようになりました。さらに、端末の設置や初期設定作業も数時間で完了し驚きました。また、「BR-400AN」とセットで導入した経路可視化ソフトウェアの「Mesh Monitor」のおかげで、インフラ管理面の不安も和らぎました。「Mesh Monitor」は専門知識がなくても、施設内のWi-Fiのネットワーク状態をすぐに確認することができるので、何かあったときでも、まずは自分たちだけで原因の一次調査ができるという安心感が持てました。



▲ 経路可視化ソフトウェア「Mesh Monitor」

製品を導入して得られた効果は?

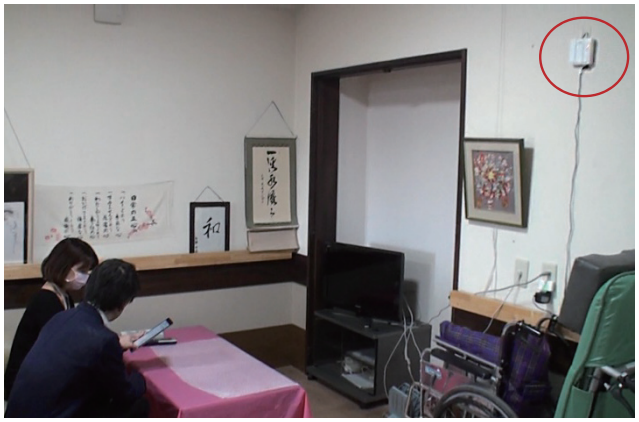
スタッフの業務効率アップ

Wi-Fi環境を整備したことで、スタッフが施設のどこにいても、タブレット端末を使うことができるようになったため、業務効率が格段に上がりました。
このことは、施設利用者のそばでの見守り時間が増えることに繋がり、より安全な生活の場を提供できるという相乗効果を生みました。また、当初有線LANを伴うWi-Fi整備工事の見積の半額以下で導入できたことも大きなメリットと感じています。

今後の展望

さらなるICT活用で、ケア品質向上を目指す

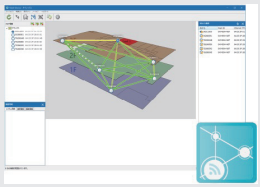
健光園の施設で全館Wi-Fiを導入した施設は、ももやまが初めてですが、ケアマネージャや介護職スタッフが混乱することなく、スムーズに業務をすすめており、大変好評です。
今後は、ほかのWi-Fi対応機器の導入検討や他拠点への展開などを考えていきたいと思いますし、他法人の方にもおすすめしたいと思います。



【関連製品】　経路可視化ソフトウェア　Mesh Monitor

「BR-400AN」で構成されるメッシュネットワークを可視化する「AMC Manager®」プラグインオプション。

「BR-400AN」をマッピングし、通信経路や端末間の接続リンク状態、電波強度を一目で確認。簡易的な設定変更操作も可能。



●社名及び製品名は各社の登録商標または商標です。●記載の仕様は2018年11月現在のものです。

silex technology　サイレックス・テクノロジー株式会社
www.silex.jp
●東京オフィス　〒105-0014　東京都港区芝1-10-13 芝日景有楽ビル3F　Tel. 03-3455-2131　Fax. 03-3455-5343
●けいはんな本社　〒619-0237　京都府精華町光台2-3-1　Tel. 0774-98-3741　Fax. 0774-98-3760
お問い合わせ